法人での利用に最適な SFTP / WebDAV 対応クライアントソフト「WebDrive エンタープライズライセンス」

【商品名】
WebDrive（ウェブドライブ）

【概要】
WebDrive エンタープライズライセンスは、FTP / SFTP / WebDAV / Amazon S3 などに対応した Windows エクスプローラ上での操作できる、大規模ユーザーで運用する法人向け FTP クライアントソフト

【内容】

==========
■WebDrive の特徴
==========
WebDrive は、WebDAV や FTP、FTPS、SFTP、Amazon S3 などのサーバーをネットワークドライブとして割り当てることができる。
ネットワークドライブとして割り当てると、サーバー領域は Windows エクスプローラのドライブとして表示され、コピー＆ペースト、ドラッグ＆ドロップなどで、サーバーとのファイルのやり取りが可能となる。
WebDrive を使用すれば、サーバーのファイルを直接開き、編集することもできる。
シンプルな GUI も備え、マイドキュメントを扱うような感覚でサーバー上のフォルダを利用できる。

==========
■エンタープライズライセンスの特徴
==========
ライセンスを使用するクライアント端末のロケーションの制限、同一管理者下の管理制限がない

法人向けのライセンス形態。
※ライセンスを使用するクライアントの全端末が、子会社、グループ企業、資本関係、委員会、団体など同一組織内にあること。

つまり、自社だけではなく子会社やグループ企業のソフトウェアライセンスを一括購入・管理することができる。
利用台数に制限がないため、多数のユーザーが同じクライアントソフトで FTP
サーバーへの接続が可能。
これにより管理者や購買担当者の作業負担が軽減される。
新入社員の入社時の導入も容易であるため、中小企業から大企業まで幅広い法人ユーザーで導入されている。

==========
■WebDrive のセキュリティ
==========
WebDrive のバージョン 10 以降では、OpenSSL を使用していないため、OpenSSL
の脆弱性による心配はない。
保守期間内であれば、必要に応じて開発元からアップデートファイルが提供されるため、安心して利用ができる。

==========
■WebDrive の使用例
==========
(1)グループ企業内でのファイルの共有
Amazon S3 などと WebDrive
を組み合わせて使用し、各支部の売上データをサーバーで管理した場合、本部の人がデータ編集中に支部側よりデータ入力しても、編集中のファイルはロックされるため、支部側では誤って編集されることはない。

(2)初心者でも簡単操作
WebDrive
の導入により、サーバーとのファイルの転送がエクスプローラ上で操作できるため、Word や Excel
などの一般的なオフィスソフトを扱える方なら、マイドキュメントにファイルを保存する感覚で、ストレスなく簡単に操作できる。

(3)設定情報のインポートが簡単
本部の管理者が設定情報を作成しておくだけで、支部のクライアント PC
は、設定情報をインポートさせるだけで、すぐにでもサーバーへ接続することが可能。
本部の人間が現地へ行かずとも対応できるため、管理者の作業負担や移動コストを削減できる。
また、同一ソフトウェアを使用することで、新入社員などへの操作手順のレクチャーが容易となる。

==========
■無料試用版
==========
無料使用版は下記 URL からダウンロードしていただけます。
◆http://WebDrive.add-soft.jp/download/

販売元：株式会社エーディーディー
製品ホームページ：http://WebDrive.add-soft.jp/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com